

集落支援員を紹介します

納所地区の集落見回りやさまざまな地域の課題や意見を聴くなど、住民と行政との橋渡しを行いながら、活性化対策に取り組む「集落支援員」が決定しましたので紹介します。

こが ときお
古賀 時雄さん
(東多久町)

「地域に密着した活動をしていきたい」と抱負を話してくれました。



■問い合わせ 総合政策課
男女参画・市民活動推進係 ☎75-2116

道路交通調査への協力をお願いします

国土交通省では、自動車の利用実態を把握し、将来の交通計画を立てるための基礎資料を得るため、全国一斉に「道路交通調査」を実施します。

調査は、国土交通省が管理する自動車登録情報から無作為に選定しアンケートを実施します。選定した調査対象車両所有者にはがきを送付し、その後本調査票を送付します。ご協力をお願いします。

■調査日 9月中旬～11月中旬
■配布方法 郵送配布
■問い合わせ 国土交通省九州地方整備局
佐賀国道事務所 ☎32-1151

使用者	区分	宿泊料金	日帰り料金
中学生以下	市内	310円	100円
	市外	510円	100円
高校生	市内	510円	210円
	市外	1,030円	210円
一般	市内	1,030円	210円
	市外	1,550円	310円



※各部屋冷暖房完備

『宿泊研修施設東原庁舎』は多久市の公共施設で、学芸文化の研さん振興およびその他社会教育に関する事業を行うための施設です。幼児から高齢者まで多久市内はもとより市外の人も利用することが出来ます。
個人・団体の研修会をはじめ、講演会や会議、文化・スポーツの合宿など、さまざまな場面で活用ください。

○施設案内

講堂
(収容可能100人)
和室(北) 27畳
和室(南) 27畳
小会議室 12畳
応接室
調理室

■問い合わせ
公益財団法人孔子の里
☎75-5112 ㊚75-5320



宿泊研修施設「東原庁舎」をご案内します

自然豊かな環境のなかで研修・合宿をしませんか？

「救急の日」、「救急医療週間」のお知らせ

みなさんは9月9日が何の日かご存知ですか、9と9で、「救急の日」です。救急の日とは、市民のみなさんが救急医療および救急業務に対する正しい理解と知識を深め、あわせて救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的とした日です。

9月9日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国各地で救急医療の普及啓発運動が行われています。

私たちはいつ、どこで怪我や病気に襲われるかわかりません。大切な人が目の前で倒れたとき、あなたは救うことができますか？大切な人を救うためにもこの機会に命を救う術を身につけてください。

99さがネット

インターネットや携帯電話から地域の医療機関情報等を検索することができます。

救急医療情報センター ☎31-8899

365日24時間体制で、電話にて医療機関等の情報を案内します。

多久消防署 ☎75-2191

救急講習等、各種お問い合わせは電話にて受け付けます。

災害の発生状況(多久市管内)

	火災件数	救急件数
平成24年	10件	907件
平成25年	12件	961件
平成26年	12件	922件

普通救命講習会を開催しています

佐賀広域消防局では、毎月第2火曜日と第4土曜日に、心肺蘇生法を含めた普通救命講習会(3時間)を開催しています。
毎回定員は30人で、事前に申し込みをすれば、どなたでも受講できます。